

<報道関係各位>

2021年2月18日

大阪経済大学

**官学連携プロジェクトで、少子過疎化による子どもの運動能力低下を防げ！
大阪府能勢町×大阪経済大学スポーツ・文化センター「能勢っ子！かけっこ！日本一！」
取組成果報告会を開催**

2年間の測定結果をもとに執筆した卒業論文の報告会と卒論の贈呈を行います

【日時】2021年3月1日(月) 15:30～16:30

【場所】能勢町役場 南館2階 教育委員会室

大阪経済大学（学長：山本俊一郎／所在：大阪市東淀川区大隅2-2-8）は、子どもたちの運動能力向上を目指し、大阪府豊能郡能勢町（以下、能勢町）と本学スポーツ・文化センターによるコラボ企画「能勢っ子！かけっこ！日本一！」を2019年4月より3カ年計画で実施しています。

この2年間の活動に関する成果報告会を、2021年3月1日（月）15:30から能勢町役場にて行う運びとなりましたので、ご案内いたします。

■少子化・過疎化が進む能勢町では、学校の再編整備により、子どもたちの運動能力低下が課題に。

少子化により学校再編が進む地方中小都市では、学校の再編整備によって子どもたちの生活環境が変化し、発育発達期にある幼児・児童期の運動時間減少による健康づくりに及ぼす影響が懸念されています。能勢町では、2016年に6つの小学校・2つの中学校が施設一体型小中学校に再編整備され、児童・生徒の約半数がスクールバスで通学することとなりました。このため放課後や休み時間の運動時間の十分な確保が困難になり、年々、体力測定結果が低下していました。



このような中、本学スポーツ・文化センターは、能勢町教育委員会から協力依頼を受けて、2019年4月から「能勢っ子！かけっこ！日本一！」がスタート。人間科学部 若吉浩二教授が提唱する「オノマトペ体操」（ぎゅっぎゅっ、しゅっしゅっと声を出しながら体を動かす体操）の能勢バージョンを共同で開発、また本学陸上競技部などが運動指導を行う「能勢っ子！かけっこ！ランRUNラン！」の実施など、町ぐるみで子どもたちの「疾走力向上」に取り組んできました。

■「オノマトペ体操」が50m走に与える影響など測定結果をもとにした卒論を発表、今後の活動の提言も。

若吉ゼミの学生たちは子どもたちの体力測定をサポートし、このデータを元に「オノマトペ運動プログラム」の実施に伴う運動能力変化などを測定してきました。令和1年と令和2年の測定を比較すると能勢小学校の児童の50m走の記録は全国平均より低かったものの、男女ともに5年生・6年生は全国平均より良い記録の伸びが認められました。

成果報告会では、この研究テーマで卒業論文に取り組んだ人間科学部 若吉ゼミの4人の学生が報告を行います。オノマトペ体操に長期的に取り組んだ児童の疾走能力に及ぼす効果と改善点や、オノマトペ体操に取り組んだ児童の運動有能感と体力測定記録の関係、「能勢っ子！かけっこ！ランRUNラン！」の指導の効果などを発表し、今後の活動への提言も行う予定です。

<本件に関するお問い合わせ先>

大阪経済大学 経営企画部広報課 高濱・白神 TEL: 06-6328-2431 Mail: kouhou@osaka-ue.ac.jp

大阪経済大学 広報デスク（プランニング・ボート内） 福嶋、山村 TEL: 06-4391-7156

<https://www.osaka-ue.ac.jp>

※お手数をお掛けしますがご取材いただける際は2/26（金）までにFAX返信用紙にてご一報願います。

「能勢っ子！かけっこ！日本一！」取組成果 報告会 概要

- 日 時 2021年3月1日（金）15:30～16:30
- 場 所 能勢町役場 南館2階 教育委員会室
住所：大阪府豊能郡能勢町宿野28
- 報告者 人間科学部 若吉ゼミ生4名
- 参加者 能勢町教育委員会 教育長 加堂恵二
能勢町教育委員会 学校教育課長 辻新造
能勢町教育委員会 川本重樹
能勢ささゆり学園 遠藤 克俊（校長）
本村 好史（能勢中学校保健体育科）
舟木 耕平（能勢小学校教諭）
大阪経済大学 人間科学部 教授 若吉浩二（ロサンゼルス五輪・水球日本代表）
大阪経済大学 経営企画部広報課 課長 高濱悠紀
- 内 容
- ① 開会
 - ② 若吉教授 あいさつ
 - ③ 発表
 - 2年間の「能勢っ子！かけっこ！日本一！」に関する取組成果を報告
 - ・観察的動作評価法による疾走動作の分析および短期指導による疾走能力の変化（西崎渚彩）
 - ・児童の走力と跳躍能力の関連について（辻季理子）
 - ・児童を対象とした長期疾走能力向上プログラム実施に伴う体力と運動有能感の関係（中井美文）
 - ・オノマトペ体操プログラム長期実施が児童の疾走能力に及ぼす効果—能勢町での取り組み—（又賀美月）
 - ④ 質問・討議
 - ⑤ ささゆり学園から感想等
 - ⑥ 教育長 あいさつ

**大阪府能勢町×大阪経済大学スポーツ・文化センター
 「能勢っ子！かけっこ！日本一！」概要**

■期 間 2019年4月～2022年3月

■指導・監修 大阪経済大学人間科学部 若吉浩二教授

■内 容

1)「オノマトペ体操 能勢バージョン」プログラム開発・動画の制作

オノマトペとは、擬音語と擬態語を合わせて「擬声語」と呼ばれ、「スポーツオノマトペ」とは、スポーツや運動の場面で使用されており、身体や運動機能の促進、制御に働きかける作用があります。

「オノマトペ体操 能勢バージョン」は、これまでの研究成果をより発展させたもので、歩く動作・走る動作に関わる関節や筋肉を刺激する『ソフト編』とより力強く効率的な疾走動作を獲得するための『ストロング編』を制作しています。またソフト編は、幼児や高齢者でも取り組める内容になっています。

動画では町役場の皆さん、小中学校の先生、保育所・幼稚園の先生などが登場し、町中でオノマトペ体操が繰り広げられています。小学校では週3回、始業後すぐの時間や体育の時間に、保育所・幼稚園でも、日々の活動の中で週3～4回実施してきました。

「オノマトペ体操 能勢バージョン」動画 <https://www.osaka-ue.ac.jp/information/news/detail-5489.html>



- ★オノマトペ体操 能勢バージョン『ソフト編』 <https://youtu.be/RlMeyBuRmqg>
- ★オノマトペ体操 能勢バージョン『ストロング編』 <https://youtu.be/VLJAMtebXbs>
- ★オノマトペ体操 能勢バージョン『親子編』 <https://youtu.be/HT11vxTlgsA>

2) 大阪経済大学学生によるスポーツ指導

- ① スポーツテストの測定支援、指導（若吉ゼミ生）
2019年5月15日（水）
- ② 児童の興味関心を高め、泳力が向上するプログラム（水泳部）
2019年8月22日（木）
- ③ 「能勢っ子！かけっこ！ランRUNラン！」
2019年11月9日（土）

3)「オノマトペ体操 能勢バージョン」の実施に伴う運動能力変化をデータ化

若吉ゼミの学生たちが子どもたちの体力測定をサポートし、このデータを元に「オノマトペ運動プログラム」の実施に伴う運動能力変化の研究結果をまとめ、現場の先生方、さらには子どもたちの意見も聴取しながら進化させ、「能勢・大経大モデル」として発信していきます。そして、3年後には、小学校全学年男女とも、全国の平均値を上回ることを目標に取り組みを進めます。

【FAX返信先:06-4393-8216】

《 F A X 返信用紙 》

大阪経済大学 広報デスク
 (プランニング・ポート内) 福嶋、山村 宛

**官学連携プロジェクトで、少子過疎化による子どもの運動能力低下を防げ！
 大阪府能勢町×大阪経済大学スポーツ・文化センター「能勢っ子！かけっこ！日本一！」
 取組成果報告会を開催**
 2年間の測定結果をもとに執筆した卒業論文の報告会と卒論の贈呈を行います
【日時】2021年3月1日(月) 15:30~16:30
【場所】能勢町役場 南館2階 教育委員会室

□ご取材

媒体名		
御社名		
部署名		
ご芳名	他 _____ 名様	
連絡先	TEL _____	FAX _____
当日ご連絡先	TEL _____	

《備考欄》 ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。

※お手数をお掛けしますがご取材いただける際は2/26(金)までにFAX返信用紙にてご一報願います。